

**平成25(2013)年度
全国環境ボランティアリーダー会
事業&決算報告**

2014年5月
全国環境ボランティアリーダー会

■2013年度事業目的・目標

【2013年度事業目的】

会のミッションを果たすため、将来の私たちリーダー会があるべき姿を思い描き(ビジョンづくり)、その達成に向けた第1歩(プロセス)を踏み出すと共に、これまでの成果を形にすることで足場を固める。

わくわくする未来に向けた第1歩♪
～ビジョン・プロセス・成果物づくりを通して～

【目標①】

★全国の環境保全活動の第一線で活躍する会員同士の交流をより深め、その相互に関わりから創造されたアイデアを集約する形でビジョンづくりを行う。

【達成度】

＊まずは会員同士の交流をより深めていく場として、当会が自主化して初となる地方でのリーダー会議&総会を無事に開催することができた。

またそのリーダー会議の場や幹事会において、「ビジョン」や「法人化」など今後の会の方向性について検討を行ったが、はっきりとした成果を出すまでに至らず、継続審議となった。

■2013年度事業目的・目標

【目標②】

★ビジョンの実現に向けた第1歩を踏み出すため、政策提言をテーマとした勉強会を開催する。

【達成度】

＊勉強会を開催することができた一方で、会員間での認識の違いが判明したため、今後議論を深めていくことになった。

【目標③】

＊これまでのプロジェクト事業の成果を確実な形に落とし込むことで、ビジョン実現に向けた足場を整える。

【達成度】

＊海外PJでは小冊子を印刷し、水辺PJでは絵地図の発行間際までもっていくことができた。

■2013年度事業内容

【キャッチ】 わくわくする未来に向けた第1歩♪ ～ビジョン・プロセス・成果物づくりを通して～

区分	事業名	実施事業	期間	実施内容
事業	地域支援 &政策提 言事業	【新規】政策提言をテーマとし た勉強会開催	1回	幹事・PJリーダー・関東ブロック会員有志14名で、政策提言の概念を統一し、今後の工程を考えていくため、9/11に外部講師を招いた勉強会を開催した。
		2020年オリンピック東京招致計 画に対するロビー活動	通年	DEXTE-Kと連携し、2020年オリンピック招致に関する情報を収集し、住民への情報公開等を求めるロビー活動を行うことを目指したが、実施できなかった。
	プロジェク ト事業	①水辺環境における構造物 の影響調査(略称/水辺P J)	通年	絵師の取材に同行し流域のガイドやデータの提供を行うと共に、内容を調整しながら、2014年2月を目途に絵地図を完成を目指し、発行まであと一歩に迫った。また完成後の利用や拡販を検討する販売促進会議を6月に開催した。
		②環境先進地に学ぶー環境 活動への提言(略称/海外 研修成果発信PJ)	通年	会員に原稿作成の協力を募りながら、PJリーダーが中心となって、合宿形式の集中的に編集する場を設けるなど3回の会合を実施し、オンライン・オフラインで編集を進め、小冊子の完成することができた。
		【新規】③環境先進国ドイツの NPOから学ぶ、生物多様性 戦略と広報力(略称/独PJ)	9月以 降	9月の幹事会に、会員の池田誠氏(16期)より提案があり、パートナーとの共催で、ドイツ・NUBEより専門家を招き、生物多様性と広報力をテーマにしたシンポジウムを開催することを決定し、準備や会場手配、広報などを行った。
	ネットワー ク事業	①第7回全国環境ボランティ アリーダー会議・総会開催	1回 4月	4/12-14二泊三日の日程で第7回リーダー会議&総会を、大分県玖珠郡九重町にて、パートナーとの共催で開催した。
		②ホームページ・メーリングリ スト(ML)運営	通年	ホームページやSNS(Facebook)の情報更新及びメーリングリストの管理などを行った。
管理 運営	幹事会の 開催	幹事会及びパートナーシップ会議 (パートナーとの調整会議)開催	3回 (1回)	3/14、9/11、1/29の年3回の幹事会及びパートナーシップ会議開催及びそれに関する業務を行った。また1月に助成申請に関する調整会議を臨時で実施した
	事務運営	事務・会計	通年	会及び事業を円滑に運営するために、住宅エコポイント環境寄付への対応、会員の個人データ管理と更新・名簿の作成、新入会員の入会案内送付と受付、月及び年度末の会計処理、連絡調整等の事務作業を行った。

■2013年度事業実施報告

【 事業 】

I. 地域支援&政策提言事業

①政策提言をテーマとした勉強会開催

- ◆期日:2013年9月11日(水) 18:30~21:00
- ◆場所:セブン&アイホールディングス・5階会議室
- ◆目的:当会の事業目的である政策提言について、国内で取り組まれている先駆的な事例を知ること、政策提言について理解を深める共に、意見交換を通じて今後の会としての取り組み方を展望する。
- ◆講師:宮崎岩一氏(NPO法人八丈島産業育成会理事長)
- ◆参加:リーダー会会員14名、記念財団2名 計16名
(鳥羽、菅原、田中、吉田、宮原、北島、本間、新田、木村、桃井、橋爪、田村、三浦、今永/小野、尾棹) ※敬称略
- ◆スケジュール:
 - 18:15 開会・オリエンテーション
 - 18:20 話題提供「八丈島の地域振興に向けた政策提言活動」
 - 19:20 質疑応答
 - 19:55 会員からの事例紹介
 - 20:20 意見交換
 - 21:00 まとめ・閉会



- ◆結 果:ビジョンの構築にあたり、会員内の共通の認識づくりに向け政策提言をテーマとした勉強会を開催した。宮崎氏の講演と質疑応答から政策提言活動の事例を知ることができた。また、それをもとにしたディスカッションを通じ、メンバー個々の認識の違いや、当会における政策提言活動の課題など見えてきた部分があった。

②2020年オリンピック東京招致計画に対するロビー活動

- ◆期 日:通年 ※特に9月以降のオリンピック招致正式決定後に具体的な動き
- ◆内 容:関係者への意見書提出などのロビー活動
- ◆パートナー:DEXTE-K(主宰:橋爪慶介氏)との連携
- ◆結 果:パートナーとの連絡調整を適切に実施することができず、活動を実施することができなかった。

■2013年度事業実施報告

II. プロジェクト事業

- ①「水辺環境における構造物の影響調査」(略称/水辺プロジェクト)……4年目
- ②「環境先進地に学ぶ—環境活動への提言」(略称/海外研修成果発信プロジェクト)……継続/2年目

III. ネットワーク事業

- ①第7回全国環境ボランティアリーダー会議・総会開催

◆期 日:2013年4月12日(金) 14:45~4月14日(日) 12:00

◆目 的:九重を舞台に、地域やメンバーの実践例を学ぶと共に、会の活動成果を共有し、今後を展望することで、会員間の交流を深める。

◆参 加:全国環境ボランティアリーダー会 会員33名/一般財団法人セブン-イレブン記念財団 職員3名

◆運 営:全国環境ボランティアリーダー会(幹事、九州ブロック会員、九重ふるさと自然学校スタッフ、事務局)

◆会 場:大分県玖珠郡九重町

[1日目]会議/九州地区国立大学九重共同研修所 宿泊/九州大学九重研修所(九大山の家)

[2日目]会議/飯田地域ふれあい交流センター 宿泊/九重観光ホテル

[3日目]会議/九重観光ホテル

◆結 果:運営を自主化して初めてとなる地方開催であったが、パートナー及び現地施設スタッフの協力により無事に実施することができた。会期も2泊3日と延長し、ワークショップや施設見学、懇親会等をプログラムに組み込んだ結果、アンケート結果などからも、例年以上に会員同士の交流をより深めることができ、目的をある程度達成することができた。

- ②ホームページ・メーリングリスト(ML)運営

【 管理運営 】

I. 幹事会及びパートナーシップ会議の開催と運営

* 第1回幹事会及びパートナーシップ会議 2013年3月14日(木)

* 第2回幹事会及びパートナーシップ会議 2013年9月11日(木)

* 第3回幹事会及びパートナーシップ会議 2014年1月29日(木) ※2014年1月16日(木) 臨時「パートナーとの調整会議」実施

II. 事務・会計

* 住宅エコポイント環境寄付への対応(2回/8月、2月)

* 新入会員の入会案内送付と受付(10~12月)

* 申請金額のすり合わせ(1月)及び助成申請書の作成(2月)

* 会員の個人データ管理と更新・名簿の作成

* 月及び年度末の会計処理(毎月/2月)

* パートナー及び関係者との連絡調整等(通年)

2013年度 事業&決算報告

年月	主な事業内容	その他
2013年3月	第1回「幹事会 & パートナーシップ会議」開催(3/14) 第1回「海外研修成果発信プロジェクト会議」開催(3/14) 九州ブロック会員でのリーダー会議事前打合せ(3/31)	HP・SNS更新 ML管理
4月	水辺PJ「取材同行」(4/2-3)、監査対応(4/12) 「第7回リーダー会議 & 総会」開催(4/12-14)	HP公開
5月	運営事務	HP更新
6月	水辺PJ「販売促進会議」開催@静岡(6/25-26) 水辺PJ「取材同行」@藁科川流域(6/28-29)	HP更新
7月	運営事務	HP更新
8月	運営「エコポイント定期支払対応」 幹事会・パートナーシップ会議準備	HP更新
9月	第2回「海外研修成果発信プロジェクト会議」開催(9/11-12) 「政策提言勉強会」開催(9/11) 第2回「幹事会 & パートナーシップ会議」開催(9/12) 2020年オリンピック招致選考結果発表	HP更新
10月	運営事務	第16回海外研修開催
11月	幹事会・パートナーシップ会議準備	HP更新
12月	海外PJ「第3回プロジェクト会議」開催(12/6) 水辺PJ「絵師との打合せ」(12/6) ドイツ講師招聘PJ「パートナーへの企画提案」(12/6) 運営「パートナーへの予算概算請求」(12/12)	HP更新
2014年1月	臨時「パートナーとの助成申請調整会議」開催(1/16) 第3回「幹事会 & パートナーシップ会議」開催(1/29) 「第8回リーダー会議 & 総会」開催案内(チケット手配等)送付	HP更新
2月	事業報告・会計報告まとめ、事業計画・収支計画作成 助成申請事業報告書及び次年度申請書作成	HP更新 エコポイント定期支払・均衡配分

2013年度 事業&決算報告

科目	金額(単位:円)	訂正金額(単位:円)	備考
I. 収入			
会費	164,000	164,000	本年度分の会費+未払い金、16期生の入会金
助成金	1,275,020	1,275,020	全国環境ボランティアリーダー会 運営助成
	1,509,940	1,509,940	第7回全国環境ボランティアリーダー会議&総会開催助成
	962,640	962,640	水辺環境における構造物の影響調査(略称/水辺PJ)
	747,920	747,920	環境先進地に学ぶ一環境活動への提言(略称/海外研修成果発信PJ)
寄付	48,594	48,594	住宅エコポイント環境寄付による
参加費	198,000	198,000	第8回リーダー会議&総会参加費
受取利子	262	262	ゆうちょ銀行利子及び三井住友銀行利息分
当期収入合計	4,906,331円	4,906,376	
前期繰越収支差額	313,201円	313,201	2013年2月28日現在
収入合計	5,219,532円	5,219,577	
II. 支出			
事業費	1,765,283	1,765,283	プロジェクト事業(水辺PJ・海外研修成果発信PJ)支出分
	64,340	64,340	地域支援&政策提言事業(政策提言勉強会開催)
	1,863,400	1,863,445	ネットワーク事業 (第7回リーダー会議&総会開催、HP & ML 管理)
管理費	1,276,461	1,276,461	幹事会開催、事務局運営、振込手数料等
当期支出合計	4,969,484	4,969,529	
当期収支差額	250,048	250,048	2014年2月28日現在